

～大学生広報探検隊が行く！～障害者スポーツを楽しもう!!

椋山女学園大学の学生が パラバドミントンを体験！ レポート動画公開中！

東京2020パラリンピックの開催を機に障害者スポーツへの関心が高まっている中、2026年には、ここ愛知・名古屋でアジアパラ競技大会の開催が決定しており、ますます注目を集めている障害者スポーツ。

(公財)名古屋市教育スポーツ協会では、障害者スポーツの魅力を発信するため、このたび椋山女学園大学の学生に、「パラバドミントン」の体験をしていただきました。少しでも競技の魅力を多くの方にお伝えできたらと考え、大学生にご協力いただき、体験レポートとして動画を制作しましたので、ぜひご覧ください。



(公財)名古屋市教育スポーツ協会
YouTube NESPA チャンネル⇒⇒⇒



パラバドミントンの他にも、ボッチャや
ゴールボール、シッティングバレーボール
などの体験レポート動画も公開中です！

【パラバドミントン】

バドミントンは東京2020パラリンピック競技大会からパラリンピックの正式競技に採用されました。アジアを中心に競技人口が多く、パラリンピックの正式競技になる前からアジアパラ競技大会などの国際大会で実施されてきました。障がいに合わせてクラスごとにプレーエリアを設定することで、バドミントンならではの激しいラリーや駆け引きを実現しています。

※(公財)日本パラスポーツ協会「かたん！バドミントンガイド」より抜粋

協会ホームページではYouTube NESPA チャンネルのほか、
各スポーツ施設での教室や事業案内もご覧いただけます！

(公財)名古屋市教育スポーツ協会 総務課(広報)
TEL 052-614-7500/FAX 052-614-7525

【協会ホームページURL】
<https://www.nespa.or.jp>

